

SNS時代における 新聞の底力を探る

SNS全盛時代。新聞はオールドメディアと呼ばれ、情報源としての信頼性や信用が若い世代を中心に低下しています。報道姿勢が批判されるケースも見られます。

本来新聞が持ちうるチカラやメリットは何なのでしょう。ニュースを素材にした読解力・思考力・分析力の育成や、事実確認・情報の出どころをたどる訓練など、新聞を活用した授業は今も有益です。

こういった教育現場の実践事例やマスコミの活動を報告し、話し合うことでNIEの可能性を探ります。メディア・リテラシーがますます重要となっている今こそ、教育現場で新聞が活用されるために何が必要か、参加者で話し合いたいと思います。



参加
無料

会場定員35人(オンライン可)

日時 2026年2月4日(水) 13:30~15:30(13:00開場)

会場 キャンパスプラザ京都6階 [第4講習室]
京都市下京区西洞院通塩小路下ル東塩小路町939(京都駅すぐ)

全体進行 橋本 祥夫さん 京都文教大学こども教育学部教授、京都府NIE推進協議会副会長

第1部:座談会
登壇者(予定)

富居 雅人さん 神戸新聞社経営企画局次長、日本新聞協会NIE専門部会副部会長

神崎 友子さん 京都教育大学附属桃山中学校教頭 **NIEアドバイザー**

服部 加奈子さん inote+P(きょうと子ども新聞)代表 **NIEサポーター**

第2部:グループで意見交換

参加申し込み・問い合わせ先

参加申し込みは**1月30日(金)**までに

nie@mb.kyoto-np.co.jp もしくは**075-241-5231**へ

①氏名・所属 ②連絡先(電話番号とメールアドレス) ③希望の参加方法(会場か、オンラインか)をお知らせください

※オンライン参加ご希望の方は、必ずURLの受信・参加が可能なメールアドレスをお知らせください。

問い合わせTEL **075-241-5231** 京都府NIE推進協議会事務局(京都新聞社メディア局情報センター内)上野・小谷

主催

京都府NIE推進協議会

後援(申請中を含む)

京都府教育委員会、京都市教育委員会、京都府私立中学高等学校連合会、
京都市小学校NIE実践研究会、京都市立中学校新聞教育・NIE研究会